



Akita Prefectural University

秋田県立大学



秋田県新報

共同生涯学習プログラム

県立大「いつでも青春キャンパス®」

シニア大学生2期生

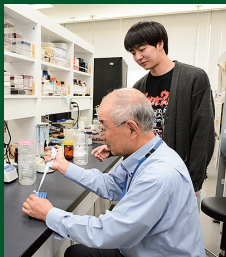
Vol.20

キャンパスライフ紹介!

「やったことがないことにチャレンジ」

羽沢さん、植物の病原菌特定に挑戦(10月18日)

シニア大学生の羽沢均さん(68)は、趣味の家庭菜園で病気になってしまった野菜から、病原菌を特定する研究に取り組んでいます。生物生産科学の藤晋一教授(植物病理学)の研究室に所属する大学院生・齋藤唯人さん(23)＝修士1年＝が指導役。羽沢さんは7月から毎週金曜日に齋藤さんの個別指導を受けながら、PCRと呼ばれる技術を用い、病気になった自宅のインゲンやメロン、ブドウなどの葉から病原菌のDNAを抽出することに成功。「やったことがないことに



チャレンジしてみたかった」と羽沢さん。今後はゲノムの照合を行い、菌の名前の特定を目指します。

◀ 齋藤さん(右)の教えを受けながら、病原菌のDNA増幅作業(PCR)に取り組む羽沢さん＝10月18日、秋田キャンパス大学院棟研究室

「いつでも青春キャンパス®」は選考を経た65歳以上の県民が1年間勉強や研究に取り組める新プログラムです。

特別協賛

INEX

SALASA
さらさ

協賛

CNA